

様式1

令和6年度 学校評価

学校教育目標	自立貢献 ～自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することのできる生徒の育成～
--------	---

a ミッション	「生徒や保護者、地域から信頼される学校をつくる。」 生徒や保護者が美木中に来て良かった。行かせて良かった。また、教職員が美木中に勤務して良かったと思える学校にする。 ○知育・徳育・体育のバランスを図り、地域に根ざした教育活動の推進 ○学校教育の信頼性の確保と満足度の向上 ○SSRIによる不登校等生徒への態に応じた支援の充実及び不登校の未然防止	a ビジョン	・向上心を持ち、自ら学ぶ意欲的な生徒を育成する。 ・規範意識を身に付け、自他を大切にできる生徒を育成する。 ・自己を認識し、将来の夢や目標を立て、その達成に向けて計画ができる生徒を育成する。
---------	--	--------	---

尾道市立美木中学校

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画	
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	向上心を持ち、自ら学ぶ意欲的な生徒を育成する。	豊かな関わり合いのある授業を創造し、生徒の思考力・表現力を育成する。	・授業研究を行い、学び合いを充実させる。	100%										
			・各教科・各領域において、学習目標達成を見取る手立てとして、学び合いの場を設定し、思考力・表現力を育成する。	学校評価生徒アンケート「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。」に肯定的に回答する生徒の割合	85%									
豊かな心と健やかな体の育成	規範意識を身に付け、自他を大切にできる生徒を育成する。	リーダーの育成と、お互いを認め合える集団づくりを進める。	・生徒リーダーを中心として学校行事や地域行事への積極的な参加を行う中で、生徒の自己肯定感と自己有用感を高める。	85%										
			・軌跡によって生徒の起床時間、家庭学習時間、就寝時間を確認し、担任や学年の教員を中心にサポートを行う。また、課題のある生徒に対しては定期的に生活習慣を振り返らせ、規則正しい生活を送ることへの意識を高める。	学校評価アンケート「起きる時間と寝る時刻を決めて、毎日それを守って規則正しい生活をしている」に肯定的に回答する生徒の割合	75%									
	自己を認識し、自分の将来の夢や目標を持つことができる生徒を育成する。	生徒に三点固定(起きる時間、家庭学習時間、寝る時間)をさせ、基本的な生活習慣を確立する。		学校評価アンケート「学年で定められた家庭学習時間を達成することができている」に肯定的に回答する生徒の割合	75%									
学校における働き方改革	教職員が、本校に勤務して良かったと思える環境を実現する。	教職員一人一人の業務改善の意識を高め、担当業務の適正化に取り組む。	・毎月の学校経営会議で行事の精選や、スクラップ&ビルド、業務分担の見直しや、進捗調整等を行う。	75%										
			・毎月の衛生懇話会で、全教職員の時間外勤務時間を分析し、課題のある教職員と改善策を話し合う。	「時間外勤務時間月45時間以下の教職員の割合」（令和5年6月市平均31％）	50%									

【自己評価 評価】

A：100≦（目標達成）

C：60≦（もう少し）＜80

B：80≦（ほぼ達成）＜100

D：（できていない）＜60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。